

★埴輪（はにわ）について調べよう

「埴輪」は、古墳の上に立てて並べられた粘土でつくった土製品のことで、埴輪には、筒状の円筒埴輪と、人や動物、家などをあらわした形象埴輪があります。

展示室にある動物の埴輪です。

なんの動物かな？



うし 牛



いのしし 猪

展示室で一番大きなハニワはなんだろう？

（ 家形埴輪 ）

この大きなハニワは
なんと古墳でみつけられましたか

（ 大日山35号墳 ）

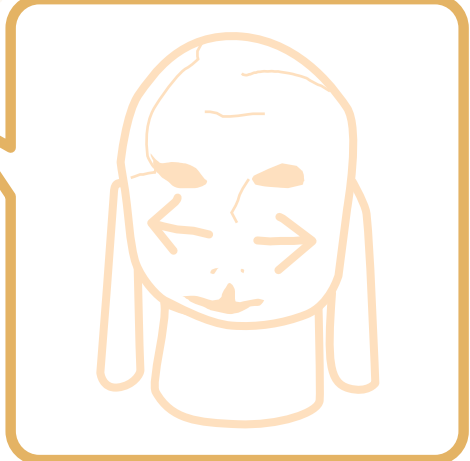
ちがいはどこかな？

ツノがあるのが牛、たてがみの痕があるのが猪

スケッチ してみよう！
どんな顔をしているかな？どんな模様がかかっているかな？



両面人物埴輪



岩橋千塚古墳群からは、この両面人物埴輪や翼を広げた鳥形埴輪など、全国的にも珍しい埴輪がみつかっています。

ほかにどんな埴輪があるかな？

馬形埴輪、鞍形埴輪、円筒埴輪、人物埴輪

★古墳時代の土器〔須恵器〕〔土師器〕について調べよう

須恵器：（ 朝鮮 ）半島から伝わった技術でつくられた土器。

硬くて（ 青灰 ）色。（ 窯 ）を使って焼いている。

主に貯蔵・食器・祭祀などに使用。

土師器：縄文土器や弥生土器の技術をもとにつくられた土器。

須恵器と比べて軟らかく（ オレンジ ）色。窯を使わない野焼。

主に煮たき用・日常雑器として使用。